

課所室業務棚卸総括表

平成16年度(前期)行政経営会議用 様式2

年度	16	部局	課所室	担当(係)	作成者(職)	(氏名)	(連絡先)	棚卸表コード	No.
作成日	H16.7.15	福祉保健部	保護課	保護第二担当	-	-	-	2福保01	11

業務名称	生活保護業務	成果指標	実績(H15)	目標(H17)	人工数(人)	予算(千円)
上位目的	生活保護から自立して生活できる市民が増える	保護廃止世帯数 (死亡、失踪、転出を除く)	151世帯	174世帯	46.0	7,400,487
担当業務目的	生活に困窮する市民が生活保護を受け、生活を立て直し、自立できるまでの間の最低生活を保障する	保護率	14.17% ₀₀	14.17% ₀₀	46.0	7,400,487

活動概要(担当業務目的達成のための手段(2桁レベル))				事業費 (千円)	備考欄																				
活動における指標	実績(H15)	目標(H17)																							
担当業務目的達成のための主な手段(4桁レベル)																									
01 適正な保護を実施する				7,400,487	(保護の状況) <table border="1"> <tr> <td></td> <td>平成5年度</td> <td>平成10年度</td> <td>平成15年度</td> </tr> <tr> <td>被保護世帯数</td> <td>2,025</td> <td>2,179</td> <td>3,140</td> </tr> <tr> <td>廃止世帯数(死亡、失踪、転出を除く)</td> <td>149</td> <td>135</td> <td>151</td> </tr> <tr> <td>保護率%</td> <td>10.22</td> <td>9.80</td> <td>14.17</td> </tr> <tr> <td>ワーカー1人当たりケース数</td> <td>72</td> <td>87</td> <td>96</td> </tr> </table>		平成5年度	平成10年度	平成15年度	被保護世帯数	2,025	2,179	3,140	廃止世帯数(死亡、失踪、転出を除く)	149	135	151	保護率%	10.22	9.80	14.17	ワーカー1人当たりケース数	72	87	96
	平成5年度	平成10年度	平成15年度																						
被保護世帯数	2,025	2,179	3,140																						
廃止世帯数(死亡、失踪、転出を除く)	149	135	151																						
保護率%	10.22	9.80	14.17																						
ワーカー1人当たりケース数	72	87	96																						
生活困窮者(相談者、保護申請者)の面接件数				1290件	1290件																				
相談者に対して、生活保護制度の適切な説明ならびに助言を行い、申請者については申請受理をする(面接担当者)。 面接担当者は、面接記録票を作成し、申請受理ケースについては、担当ケースワーカーに引き継ぐ。 担当ケースワーカー(新規調査担当)は、訪問調査により生活実態を把握し、関係先調査等を行い、保護の要否について決定する。 保護受給者については、担当ケースワーカー(地区担当)が、的確なケースワーク及び適正な保護費支給等を行う。 適正な医療・介護給付事務を行う(給付担当)。																									
02 生活保護からの自立への助長				0																					
保護廃止世帯数(死亡、失踪、転出を除く)						151世帯	174世帯																		
稼働能力の活用を指導する。 他法給付の活用を指導する。 扶養義務者からの扶養の履行を求める。 資産活用を指導する。																									
03 職員研修会の充実により、職員の資質向上をはかる				0																					
職員研修会の回数						10回	10回																		
保護の実情に応じ、より業務に活用できる職員研修とする。 専門機関(他機関)による研修会へ積極的に参加する。																									